

2023年8月31日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

当組合は、「志を高く 絆を深く 魅力ある『農』と『地域』を未来につなぎます」を理念として掲げ、組合員をはじめとする地域住民との絆を深め、農業と地域社会の維持・発展を目指しております。

この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

紀州農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2023年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	8 (前年度末：7)
株式型	6 (前年度末：6)	7 (前年度末：6)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

セレクトファンドのファンドマップは、いろいろな「投資に関する好み」に合わせて作成しました。4つの分類で、リスク・リターンが抑えられた順に並んでおります。

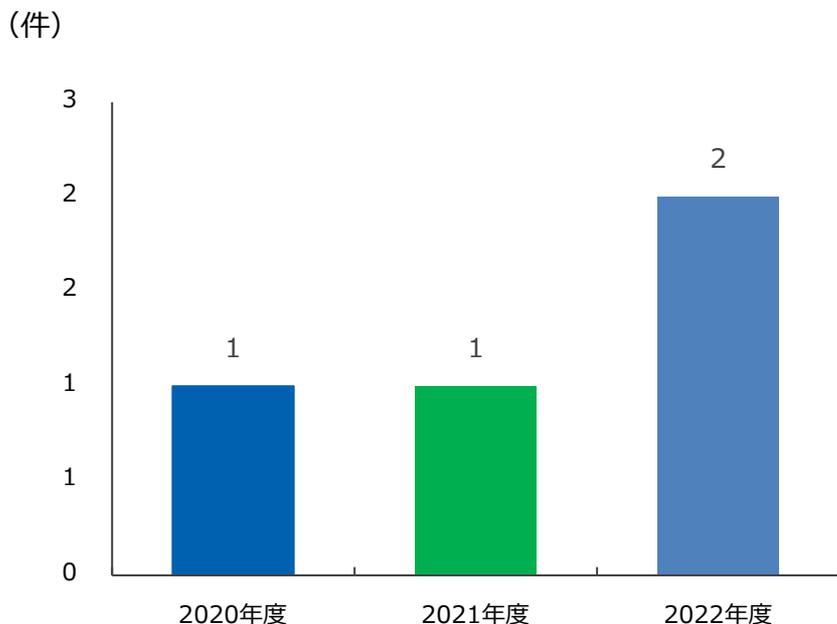
※商品選定の考え方：JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousi_sintaku/select/

I.取組状況

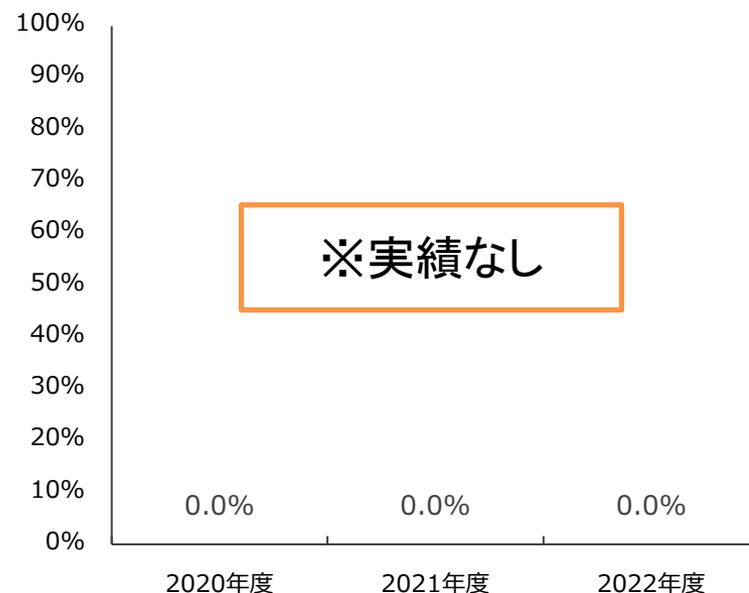
2 お客さま本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが微増し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様は、いない状態となっております。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

2 お客様本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、J Aバンクセレクトファンドマップ、J Aバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンク セレクトファンドマップ

		安定型	中間型(安定～中間)	中間型(中間～積極)	積極型
リスク・リターン		小 ←		→ 大	
バランス	シンプル	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)
	プロフェッショナル	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)
債券	シンプル	J A日本債券ファンド Oneニッポン債券オープン	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予定配分金継ぎ型)	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)
	プロフェッショナル	グローバル・インカム・フルコース(為替リスク軽減型)	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)
債券	シンプル	J A日本債券ファンド Oneニッポン債券オープン	グローバル・インカム・フルコース(為替リスク軽減型)	グローバル・インカム・フルコース(為替ヘッジなし)	グローバル・インカム・フルコース(為替ヘッジなし)
	プロフェッショナル	グローバル・インカム・フルコース(為替リスク軽減型)	グローバル・インカム・フルコース(為替リスク軽減型)	グローバル・インカム・フルコース(為替ヘッジなし)	グローバル・インカム・フルコース(為替ヘッジなし)
株式	シンプル	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)
	プロフェッショナル	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)
REIT	シンプル	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)
	プロフェッショナル	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金<パートナーズ> 日米6資産分散ファンド(資産形成コース)

左からリスクの小さい順番に並んでいるんだね!

自分のスタイルに合ったファンドが分かるね!

2023年4月17日

◎コア・サテライト戦略について

保有する資産を守り「コア(中核)資産」と攻めの「サテライト(衛星)資産」に分けて運用する方法

◎JAバンクのセレクトファンド

JAバンクのセレクトファンドは、国内の約6,000本の中から、JAバンクが独自の基準で長期投資に適した投資信託を厳選しました。

主な選定基準等

- 1 長期投資 長期投資を前提とした投資信託であること
- 2 手数料 手数料が良心的な水準であること
- 3 運用実績 過去の運用実績が相対的に良好であること
- 4 将来性 資産形成には、過度に配分金を投出す投資信託ではないこと
- 5 運用体制 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

お客様の長期投資にとって最善の提案を目指し、投資信託を厳選しているんだね!

4

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- JAバンクでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

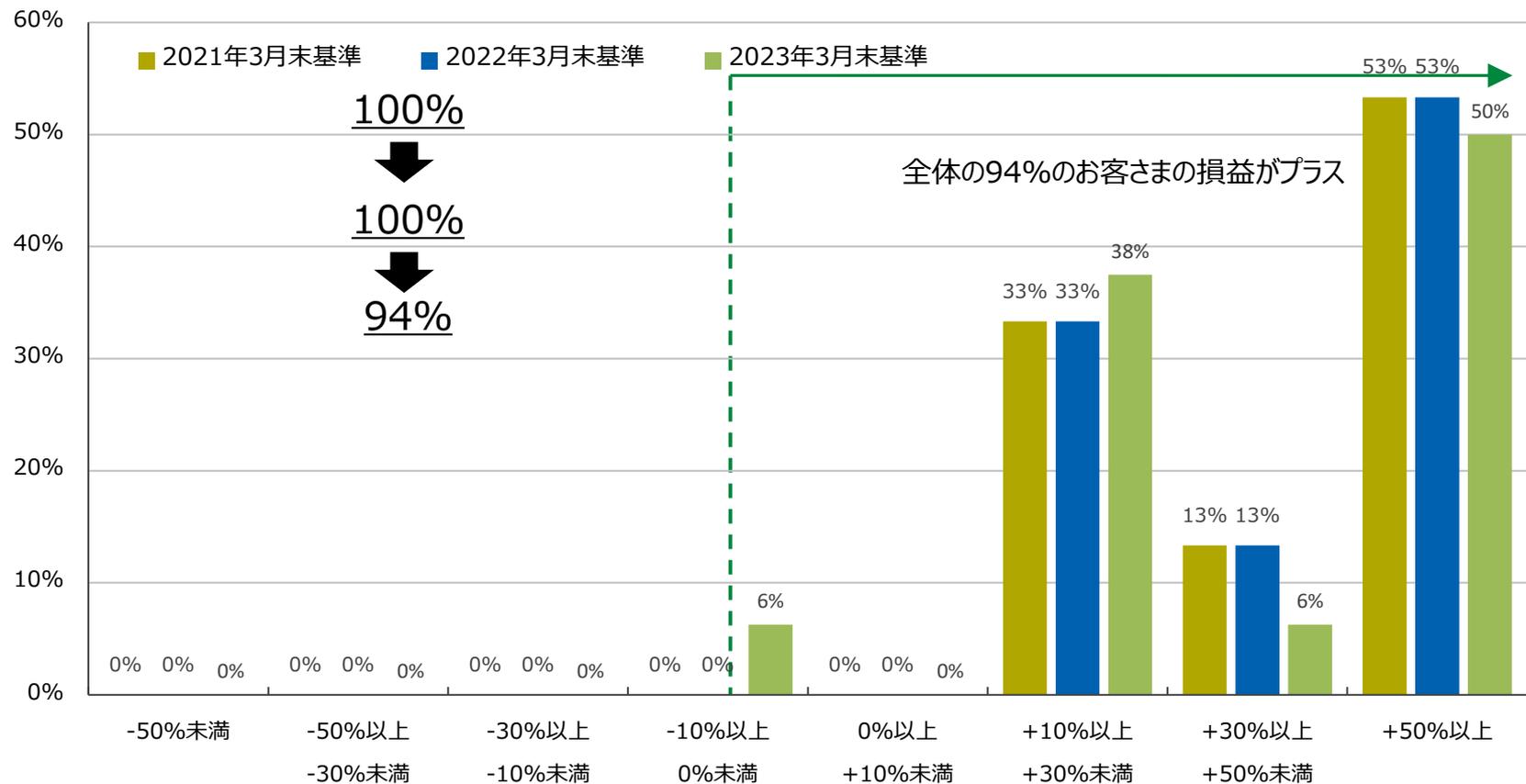
4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)】【原則7本文および(注)】

- JAバンクでは、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施を実施しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2023年3月末時点では全体の94%のお客さまの損益がプラスとなりました。

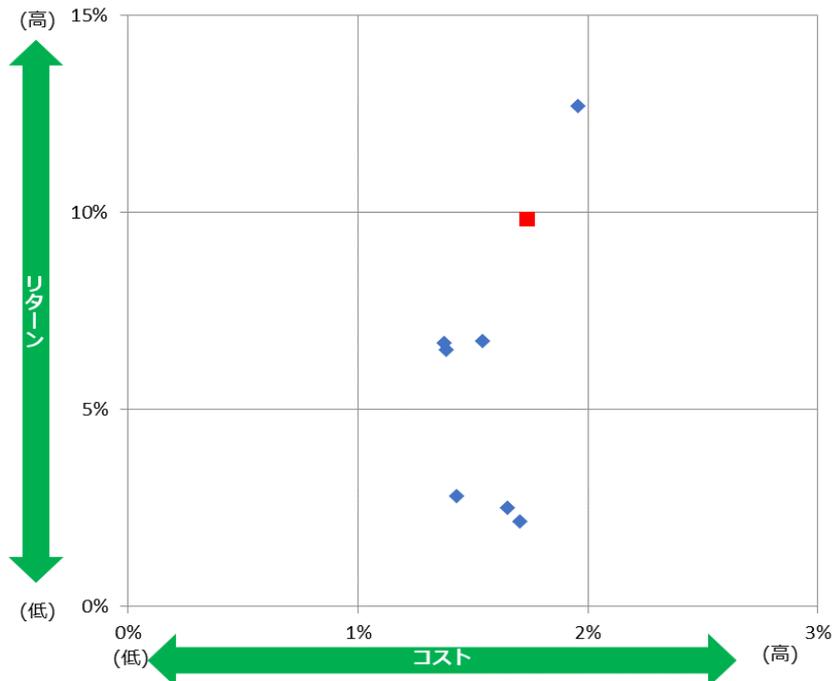


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

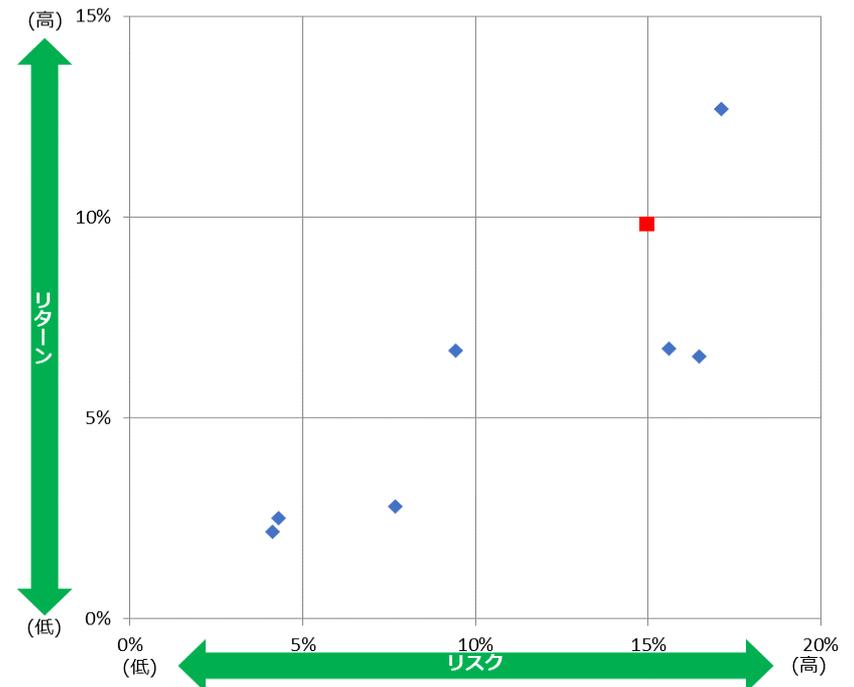
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.73%、平均リスク14.96%に対して、平均リターンは9.82%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



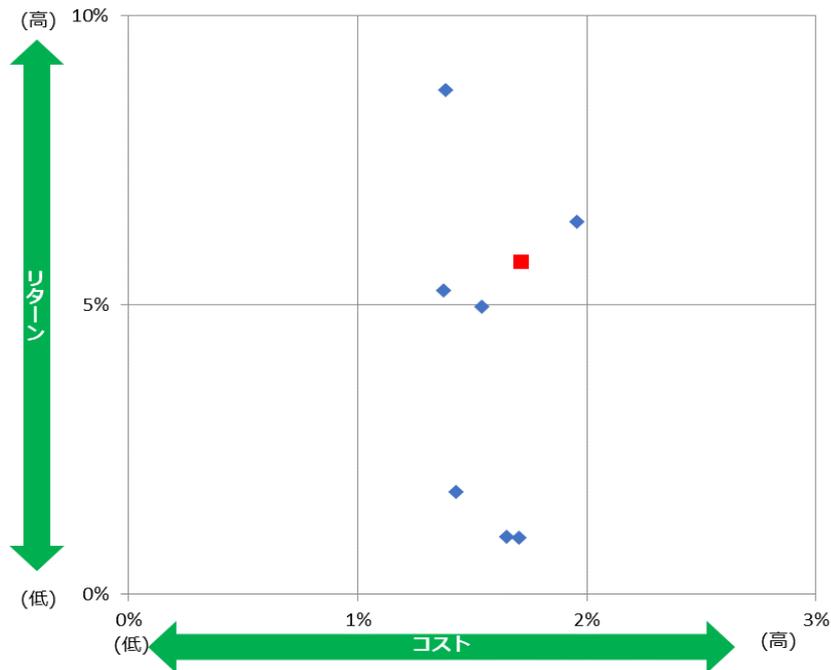
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、11ページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

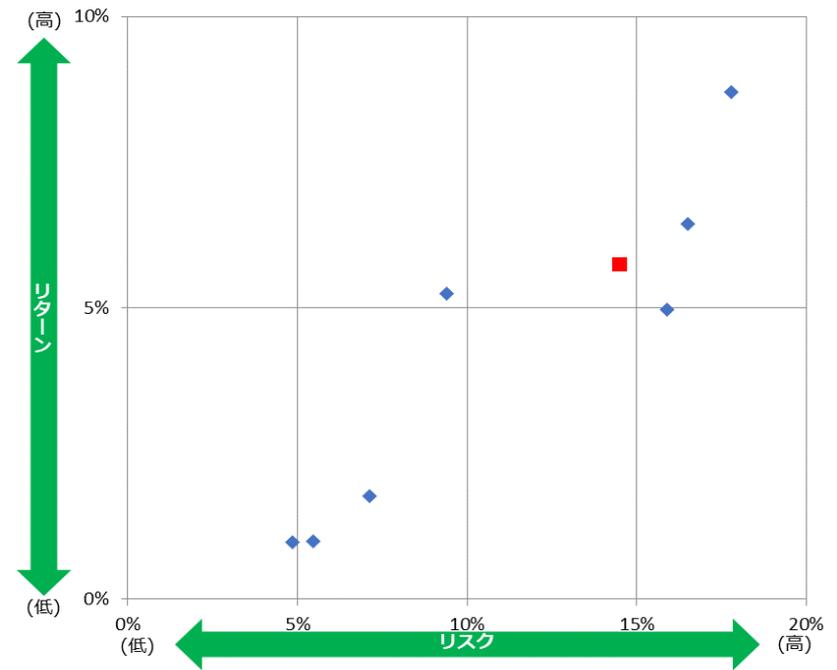
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

- 2021年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.71%、平均リスク14.5%に対して、平均リターンは5.74%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、12ページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
2	D I A M世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	7.65%	16.33%	1.54%
3	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
4	つみたてN I S A日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
5	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
6	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
7	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	1.60%	4.75%	1.71%
8	つみたてN I S A米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
9	J A 海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.59%	5.00%	1.65%
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.16%	16.27%	1.57%

※ 2023年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は9本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
2	D I A M世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	6.73%	15.61%	1.54%
3	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
4	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
5	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.52%	16.48%	1.39%
6	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	2.16%	4.12%	1.71%
7	J A 海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.49%	4.29%	1.65%
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.82%	14.96%	1.73%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は7本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2021年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	6.43%	16.50%	1.96%
2	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.24%	9.39%	1.38%
3	DIAM世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne(株)	4.97%	15.90%	1.54%
4	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	1.76%	7.14%	1.43%
5	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.71%	17.80%	1.39%
6	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	0.97%	4.86%	1.71%
7	JA海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	0.99%	5.48%	1.65%
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.74%	14.50%	1.71%

※ 2021年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は7本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。